

「しげる節目」の教育活動

☆ 令和6年度 磐田西小の育てたい資質・能力

○ 問題解決力 ○ 批判的思考力 ○ 伝える力 ○ 協働する力

1 期間 8月29日（木）～10月31日（木）

2 キーワード

○ 確かめる・さらに進む

夏休みも終わり、2学期が始まります。今年度は、「協働的な学びを通して自らの学びを実感する子」、「しなやかな心をもち夢中になって取り組む子」を目指し、スタートを切りました。これまでのめぶく・もえる節目を通してできるようになったことや成長したことを確かめるとともに、目標に向けてこれから何を目指していくのか子どもたちと考えます。そして、子どもたちと共通のイメージをもって取り組む、しげる節目をスタートさせていきます。



3 学年の取組み ～第4学年～

(1) もえる節目の子どもたちの様子

- ・こども園との交流では、ペアの年長児に喜んでもらえるよう、プレゼントを作ったり、ゲームの練習をしたり、前向きに取り組む姿が見られました。
- ・勝敗のつくゲームでは、勝ち負けにこだわりすぎてしまい、自己中心的な言動で相手を傷つけてしまい、ゲームを楽しむことができない場面がありました。勝った相手を称賛する、負けを受け入れるなど、相手を認める心の育成に努めていきます。

(2) しげる節目の目標

重点目標 「多様性を認め合い、学び合う授業づくり」

学びづくり		部	心づくり	
協働的な学びを通して、 自らの学びを実感する子		育てたい子	しなやかな心もち、 夢中になって取り組む子	
話す・聞く・書く	協働する力	しげる節目 の目標	生活	協働する力
自分の考えに理由 をつけて、相手に 伝えます。	自分と違う考え があることを知 り、認めます。		相手のことを考 えて、思いやりを もった行動をし ます。	チャレンジするこ とで失敗ができるこ とを知り、間違いや失敗 を認め、励まします。

(3) 指導のポイント

- ・授業や休み時間など、学校生活の様々な場面で「あなたもいいね。わたしもいいね。」と、相手も自分も認められるような声掛けをしていきます。
- ・結果ではなくて過程を大切にすることを大切にします。失敗や敗北に対する不安に共感しつつも、失敗した時の対処法や乗り越え方についても指導していきます。